

令和3年度第3回北栄町教育行政評価委員会

日 時 2022年3月28日 午後7時～9時

場 所 大栄農村環境改善センター 会議室4

- 1 開 会
- 2 あいさつ

3 協議事項

- (1) 令和3年度評価対象15事業の最終評価について
(評価基準)

H29年度以降	H28年度以前
4段階 A：目標を超えて達成 B：ほぼ目標どおり C：取り組んでいるが達成が不十分 D：取組み・達成とも不十分	5段階 A：目標を大幅達成 B：目標をいくらか超過 C：ほぼ目標どおり D：目標一部未達成 E：目標ほぼ未達成

- (2) その他

- 4 その他
・令和4年度の委員委嘱について

- 5 閉 会

令和3年度 北栄町教育行政評価（最終評価）

A：目標を超えて達成、B：ほぼ目標どおり、C：取り組んでいるが達成が不十分、D：取り組み・達成とも不十分

整理番号	事業名	事業進捗	内部評価		外部評価委員評価	
			評価	理由	評価	コメント
001	ネウボラ事業	完了	C	支援の必要なケースの把握及び対応はできている。 包括的支援体制の整備に取り組めた。	C	・妊婦面談（中後期）の結果が、前年度より低いのが気になる。虐待件数が0件になることを期待します。 ・中後期のローリスク妊婦への面談ができていない。
010	資質向上のための職員研修	完了	B	ほぼ目標どおり達成。	B	・中間期の実績の数値訂正すること。 ・他の園と共有し、それを研修し、実践に活かすことができ評価したい。他市町村のモデルになるようにこれいからも頑張してほしい。
014	子育て負担軽減事業	完了	B	母子健康手帳交付時にチラシを配布し、対象となる者全員に周知できている。	B	・若い夫婦にとっては職場復帰を望むはず。課題もあったが復帰よりも有利な制度にしないと北栄町から子育てをしないようになってしまうかもしれない。 ・さらなる広報周知活動に期待する。
017	「学び力向上アクション週間」の取組み（学力推進）	完了	B	ほぼ目標どおり実施。	B	・分析主体の違いのことより分析結果や今後に活かすことに注目することが必要で、その差をどのように考えるかが重要。 ・アクション週間以外では、学習時間が増えているのか、減っているのかを知りたい。今後も継続してほしい。 ・中学校区はタブレット利用による学び力向上の取組みへシフトするよう検討されたい。
028	よりよい学校生活と友達づくりのためのQ＝U調査	完了	B	各校計画通りに実施。	B	・調査時期を前倒ししてはどうか。不登校の出現率が上昇している。原因の確認と対策が必要でないか。 ・調査を実施し、予防や対策ができてよかったが、実際の不登校人数は減っているのか。 ・実施時期を早い時期に設定し、調査結果が活かせるようにしてほしい。 ・調査することの有効性の確認を。
033	部活動推進事業	完了	C	指導員の必要数配置。生徒の技術力向上と教員負担軽減の一助となったが、目標達成が不十分。	C	・目標値の差を埋める方策の案を持ち合わせているか。目標が高いのではないか。 ・課題の生徒との関係性の悪化が気になる。毎日、指導員が出てきちゃんと指導できていないことはないか。
040	発達支援体制整備事業（教育）	完了	C	訪問できていない高校がある。 理解啓発講演会ができていない。	C	・中間評価と同じで訪問ができていない高校があるのが気になる。 ・訪問すべき学校の訪問ができていないということはサービスの提供ができていないということ。

整理 番号	事業名	事業 進捗	内部評価		外部評価委員評価	
			評価	理由	評価	コメント
044	英語の絵本読み聞かせ事業	完了	B	ほぼ計画通り。	B	<ul style="list-style-type: none"> 外国の行事の際に絵本の読み聞かせを行うことはよいことだと思う。 読み聞かせだけでなく、歌やアニメの吹き替えなどで興味関心を高める方法を検討してほしい。
050	コミュニティ・スクール推進体制構築事業	完了	A	課題はあるが、本年度の取組としては目標以上の地域住民の参加やCS活動が実施され、児童生徒にも良い影響が見られた。	A	<ul style="list-style-type: none"> 活動だよりを毎回楽しみにしています。2～3年で評価を落とすことがないように行ってほしい。
059	人権を学ぶ会事業	完了	B	自治会意向を尊重しながら、30自治会が実施。 未実施自治会は、啓発チラシの全戸配布と啓発放送を実施。	B	<ul style="list-style-type: none"> 年々実施自治会数や参加者数の減少が気になる。40歳代までの若い層を増やすのであれば、時間帯を工夫してほしい。 コロナ禍の中でも30自治会でできている。
061	公民館まつり事業	完了	B	来場者は目標を下回ったが、概ね予定通り実施できた。	B	<ul style="list-style-type: none"> 通常の開催方法（対面）ができない場合に代替案（遠隔等）ができないか。 開催時期をもう少し早めにしてはどうか。コロナ禍が終息し、来場者が増えることに期待する。 前向きに課題改善に取り組んでいる。
068	公民館講座事業	完了	B	ほぼ計画どおり事業実施済み。	B	<ul style="list-style-type: none"> 改善方針の新たな教室を実施してほしい。料理教室（SDGs、地産地消）に参加してみたい。
075	北栄スポーツクラブ事業	完了	B	指定管理（施設の管理運営、委託事業）は概ね適切に行われている。 コロナ前（R1）と比較し、施設利用人数は、町民限定など利用制限を設けたことにより減少。反対にクラブ会員は、増加となった。特に町民のクラブ会員が増えており、町内のスポーツ振興に貢献した。	B	<ul style="list-style-type: none"> スポーツクラブ会員が増えたことは良いが、施設利用者数が減っているのが気になる。積極的なPRを願います。
087	図書館管理・運営事業	完了	B	ほぼ目標どおり達成。	B	<ul style="list-style-type: none"> デジタル教科書や電子書籍の今後の予定はどうか。図書の収集ポリシーはどのようになっているか。 前年度より増えていることはすごいこと。来年度はいそれ以上を望む。 家庭から貸出予約ができるよう検討されたい。その利用方法の広報をお願いしたい。

整理 番号	事業 名	事業 進捗	内 部 評 価		外 部 評 価 委 員 評 価	
			評価	理 由	評価	コメント
090	地域副読本作成事業	完了	C	予定していた副読本の改訂増刷・偉人マンガの発行は年度内に完了した。ただし、活用については学校側への働きかけについて今後も工夫が必要。電子書籍化については、ニーズに応じて検討していく。	C	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちの姿編」「歴史・人物編」の活用回数がアンバランスにつき調整が必要ではないか。 ・活用が少ない学校がある。 ・学校だけではなく、より多くの人に見てもらえるように図書館でも活用できるようにしてはどうか。